

(7) 日本語の子音 まとめ

日本語の子音について、50 音順に音声記号、声帯振動の有無、調音点、調音法をまとめます。この一覧は、日本語教育能力検定試験の試験Ⅱ（音声を媒体とした問題）を解くには最低限必要な内容ですから必ず覚えましょう。

カキクケコ	[k]	無声	軟口蓋	破裂音
ガギグゲゴ	[g]	有声	軟口蓋	破裂音
ガギグゲゴ（鼻濁音）	[ŋ]	有声	軟口蓋	鼻音
サスセソ	[s]	無声	歯茎	摩擦音
シ	[ç]	無声	歯茎硬口蓋	摩擦音
ザズゼゾ (語頭、「ン」「ッ」の後)	[dз]	有声	歯茎	破擦音
ジ (語頭、「ン」「ッ」の後)	[dз]	有声	歯茎硬口蓋	破擦音
ザズゼゾ（語中）	[z]	有声	歯茎	摩擦音
ジ（語中）	[ʒ]	有声	歯茎硬口蓋	摩擦音
タテト	[t]	無声	歯茎	破裂音
チ	[tç]	無声	歯茎硬口蓋	破擦音
ツ	[ts]	無声	歯茎	破擦音
ダデド	[d]	有声	歯茎	破裂音
ナヌネノ	[n]	有声	歯茎	鼻音
ニ	[n]	有声	歯茎硬口蓋 または硬口蓋	鼻音
ハヘホ	[h]	無声	声門	摩擦音
ヒ	[ç]	無声	硬口蓋	摩擦音
フ	[ɸ]	無声	両唇	摩擦音
パビブベボ	[p]	無声	両唇	破裂音
バビブベボ	[b]	有声	両唇	破裂音
マミムメモ	[m]	有声	両唇	鼻音
ヤユヨ	[j]	有声	硬口蓋	接近音 (半母音)
ラリルレロ	[ɾ]	有声	歯茎	弾き音
ワ	[w]	有声	軟口蓋	接近音 (半母音)

■ 日本語の子音 50 音順 まとめ



この一覧は基本の日本語の子音についてのみ。他にも、異音として現れる音の知識も問われる。

(8) 口腔断面図

口腔断面図は、顔を縦半分に割って横から見た様子を図式化したものです。**声道断面図**ともいいます。向かって左側が鼻、右側が喉の向きで描かれます。声帯は描かれないので、有声音と無声音の区別はありません。



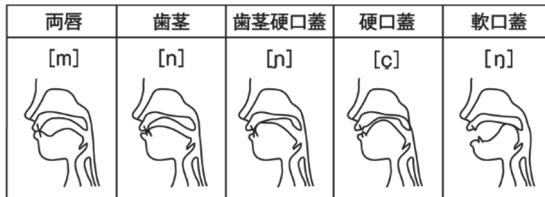
■ 両唇鼻音[m]の口腔断面図

断面図を見るときのポイントは、①鼻腔への通路が閉じているか開いているか、②調音点がどこか、③調音点が閉じているか開いているかの三つです。①は、鼻音かそれ以外かを見分けることができます。口蓋帆が下がり鼻腔への通路が開いていれば、鼻腔を使っているので鼻音、閉じていれば口腔から呼気を出す音です。



■ 鼻音（左）とそれ以外（右）

次に口腔内の様子を見て②を確認します。調音点ごとの舌の盛り上がり方の違いは次のとおりです。ここでは調音法の違いは考慮せず、調音点に着目します。



■ 調音点による断面図の違い

両唇音は唇に動きがあるので一目でわかります。次の歯茎音以降は、舌の盛り上がり方を見て調音点を判断しなければなりません。歯茎音の特徴は、舌が平らに近い状態で、舌尖が歯茎に向かっています。歯茎硬口蓋音は、歯茎音に比べて舌尖が丸く、向かう位置も歯茎よりも後ろです。硬口蓋音の舌は左右対称の山のような形が特徴です。軟口蓋音の舌は後ろが大きく盛り上がり、滑り台のような形が特徴です。最後に③を確認します。調音点のところが閉鎖していれば、閉鎖させて音を作る破裂音か破擦音、隙間があれば狭めを作る摩擦音であることがわかります。

調音点 調音法	両唇	歯茎	歯茎硬口蓋	硬口蓋	軟口蓋
破裂音 破擦音	[p][b] 	[t][d] 	[ʈ][ɖ] 		[k][g]
摩擦音	[ɸ] 	[s][z] 	[θ][ʐ] 	[ç] 	

■ 閉鎖（破裂音／破擦音）と隙間あり（摩擦音）の断面図の違い

上段は口腔内のいずれかの場所に閉鎖があり、下段は隙間が開いています。破擦音は、初めに閉鎖を作りその後狭めを作つて摩擦を起こす音ですが、口腔断面図上では初めの閉鎖の状態のみ示されるため、破裂音と破擦音が同じ図になります。ここまでで見てきた音以外の断面図も含めた、日本語で出る基本的

な音全ての口腔断面図は次のとおりです。ラ行の歯茎弾き音[r]は、舌先が上に向かっているのが特徴です。

調音点 調音法	両唇	歯茎	歯茎硬口蓋	硬口蓋	軟口蓋	声門
破裂音	パ行 [p] バ行 [b] 	タテト [t] ダデド [d] 			カ行 [k] ガ行 [g] 	
摩擦音	フ [ɸ] 	サスセゾ [s] ザズゼゾ [z] 	シ [š] ジ [ž] 	ヒ [ç] 		ハヘホ [h] 
破擦音		ツ [ts] ザズゼゾ [dz] 	チ [tɕ] ジ [dʑ] 			
鼻音	マ行 [m] 	ナヌネノ [n] 	ニ [n] 		ガ行 (鼻濁音) [ŋ] 	
弾き音		ラ行 [ɾ] 				
半母音 (接近音)				ヤ行 [j] 	ワ行 [w] 	

■ 日本語の子音 口腔断面図